

南ヶ丘小学校便り 第17号

校訓【心をみがき 体をきたえ 夢を大きく】

令和3年2月18日

文責：北里 敦

13日（土）の夜に、宮城県・福島県地方で震度6強の強い地震が起き、崖崩れなどの大きな被害が発生しました。10年前の東日本大震災の余震と報道されています。熊本地震から今年で5年になります。普段から災害に向けての心構え・準備をしておくことの大切さを改めて思いました。

昼は気温も上がり過ごし易くなりましたが、朝晩の寒さは続いています。日によって気温差が大きく体調を崩しがちです。胃腸炎で欠席する児童も見られます。体調管理をよろしくお願いします。

1月13日に県独自の「緊急事態宣言」が出され、18日に解除されました。一時期に比べると感染数は減少してきましたが、再度の感染拡大が大変心配されます。気を緩めることはできません。学校においては引き続き感染防止の徹底を図ってまいります。ご家庭におかれましても感染防止に、ご協力をお願いいたします。



駐車場の白梅が満開です

ユニセフ募金のご協力ありがとうございました。

児童会のみなさんが、1月25日～1月29日にユニセフ募金を行いました。児童の皆さんからの善意のお金が寄せられました。児童の中には、自分で貯めたお小遣いの中から募金した人もいたかもしれません。

募金の金額は、合計で

51,883円でした。

児童の皆さんの善意のお金は、ユニセフに送金させていただきます。ご協力本当にありがとうございました。

○「卒業プロジェクト」ありがとうございます。

卒業式まであと1ヶ月余りとなりました。6年生の皆さんは、『卒業プロジェクト』として校内清掃や不要品の片付け、運動場の司令台のペンキ塗りなどに取り組んでいます。南ヶ丘小学校がきれいになっています。6年生の皆さんありがとうございます。

卒業式の歌の練習や卒業制作も始まりました。6年生の皆さん、卒業まであと1ヶ月半となりました。南ヶ丘小学校での楽しい思い出をたくさん作ってください。

「がん教育」を実施しました

6年生の皆さんは、がんについて理解を深めるために、南関町在住の霧 智二郎さんをお招きして「がん教育」を行いました。霧さんは、「なんかんとっば会」というがん経験者や闘病中の方、またはその家族で構成されたがんサロンに所属され、ご自身のがん体験を元に命の大切さを伝える活動されています。授業では、霧さんは、がんの原因やがん患者さんの思い、「命の尊さ」について語られました。6年生の皆さんは真剣な眼差しで話を聞いていました。



○受賞おめでとうございます。

合志市立図書館主催の「妖怪・忍者イラストコンテスト」において、本校の以下の皆さんが受賞しました。受賞おめでとうございます。

- ・入選 井上 友心さん（6-1）
- ・佳作 山口 あやとさん（1-1） 塚本 よしとさん（2-4）
木佐貫 きみかさん（3-3）

